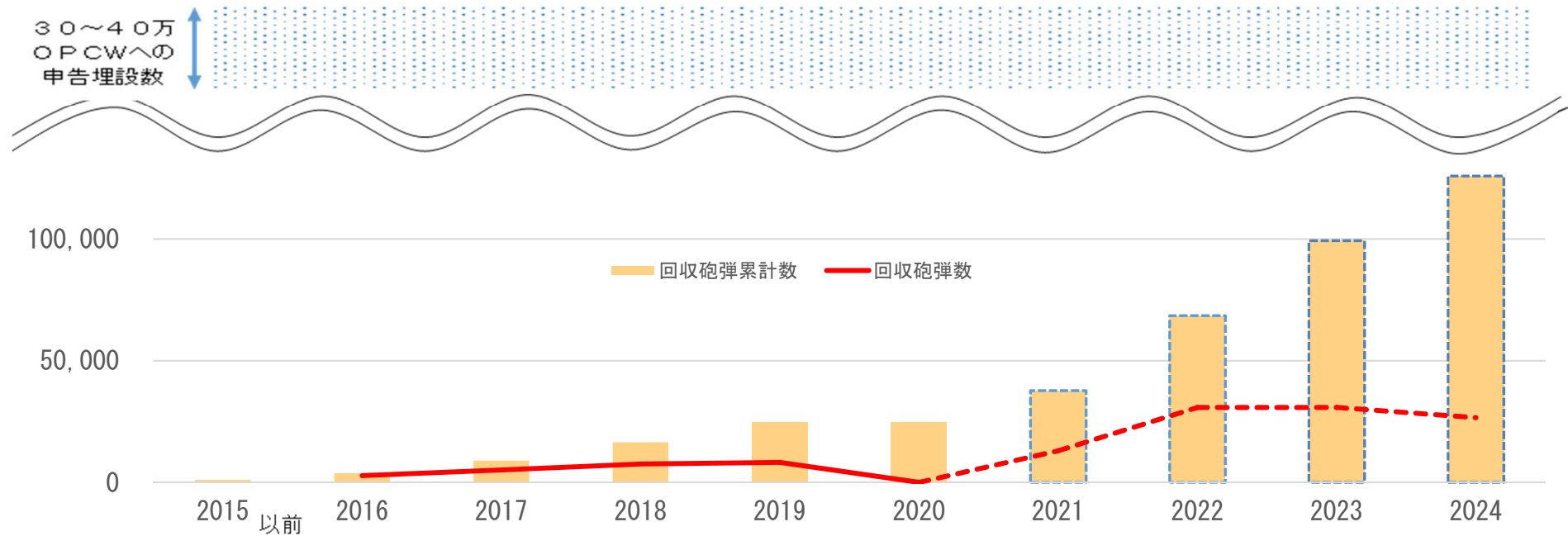


# 1. ハルバ嶺事業

別添1

## (1) 発掘・回収事業①（実績及び予定）



※ 申告埋設数は30~40万発であるが、これまでの発掘・回収事業で得られた知見から日本独自で埋設数を十数万発と推計。

【単位：発】

年 砲弾	2015以前	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
回収数		2,796	5,135	7,549	8,240	0	13,000	30,800	30,800	26,600
回収累計数	979	3,775	8,910	16,459	24,699	24,699	37,699	68,499	99,299	125,899

※ 現在、中国側との調整中の事項が含まれており、今後変更・修正の可能性があります。

# (1) 発掘・回収事業② (2021年度計画)

## 【2021年度予定】

- 5月から12月までハルバ嶺1号埋設坑及び2号埋設坑からの発掘・回収作業を実施予定。
  - ・ 発掘予定数は、約14,800発。
  - ・ 2号埋設坑については、5月～6月に上部土砂を除去、8月に調査発掘を実施予定であり、より正確な埋設砲弾数の推計が可能となる。
- 各期の予定等

事業名	2021年									2022年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ハルバ嶺 廃棄処理事業		1号坑 発掘・回収 (第1期)				1号坑 発掘・回収 (第2期)		国慶節	1号坑 発掘・回収 (第3期)		維持管理	
		2号坑 上部土砂除去 (第1期)			2号坑 調査発掘 (第2期)						春節	維持管理

2019年11月末現在



1号発掘棟内部

2017年11月末現在



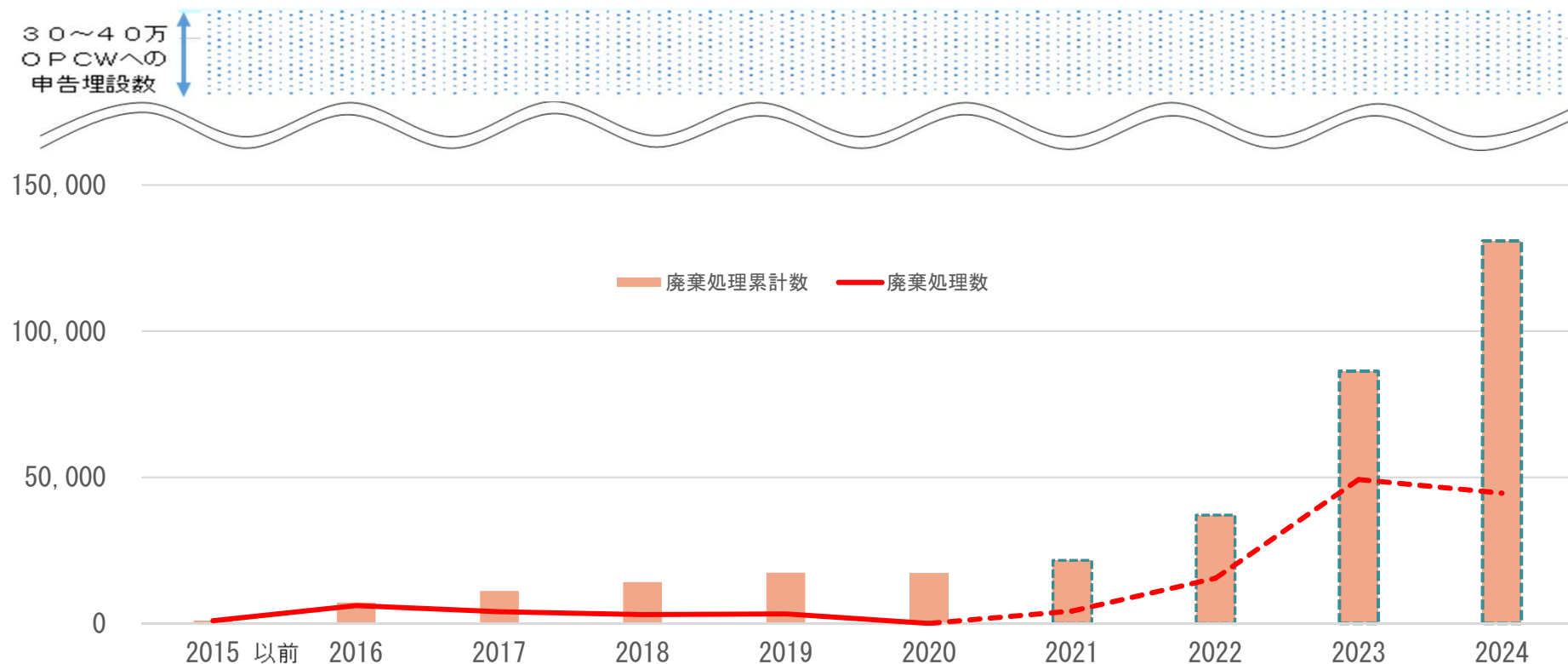
2号発掘棟内部

砲弾発掘作業



砲弾整備作業  
(土、錆を除去)

## (2) 廃棄処理事業① (実績及び予定)



※ 申告埋設数は30~40万発であるが、これまでの発掘・回収事業で得られた知見から日本独自で埋設数を十数万発と推計。

【単位:発】

処理 \ 年	2015 以前	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
廃棄処理数		6,118	3,983	3,015	3,251	0	4,227	15,467	49,246	44,558
廃棄処理 累計数	994	7,112	11,095	14,110	17,361	17,361	21,588	37,055	86,301	130,859

※ 処理砲弾には、ハルバ嶺回収砲弾以外に、ハルバ嶺近郊からの回収砲弾を含みます。

※ 現在、中国側との調整中の事項が含まれており、今後変更・修正の可能性があります。



## (2) 廃棄処理事業② (2021年度計画)

### 【2021年度予定】

- 5月から12月まで加熱爆破及び制御爆破による廃棄処理作業を実施
  - ・ 本年度の廃棄処理予定数は、4,227発
  - ・ 累計廃棄処理数は、21,588発

### ● 各期の実績等

設備名	2021年									2022年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
制御爆破		← 廃棄処理 (第1期) →			← 廃棄処理 (第2期) →		← 廃棄処理 (第3期) →		← 除染 →	← 維持管理 →		← 維持管理 →
加熱爆破		← 加熱爆破 →			← 加熱爆破 →		← 加熱爆破 →					



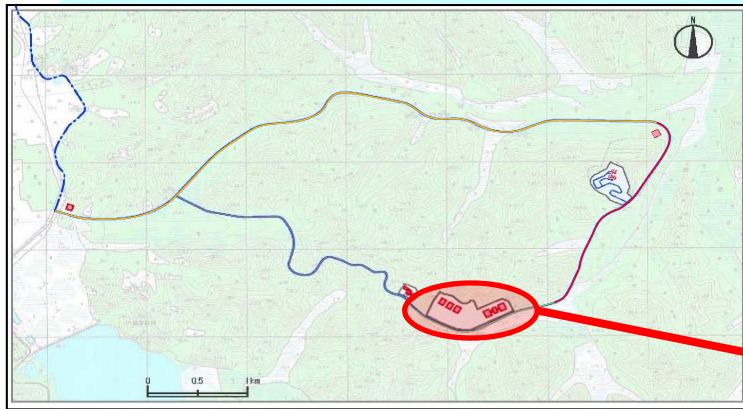
制御爆破処理設備【株神戸製鋼所】



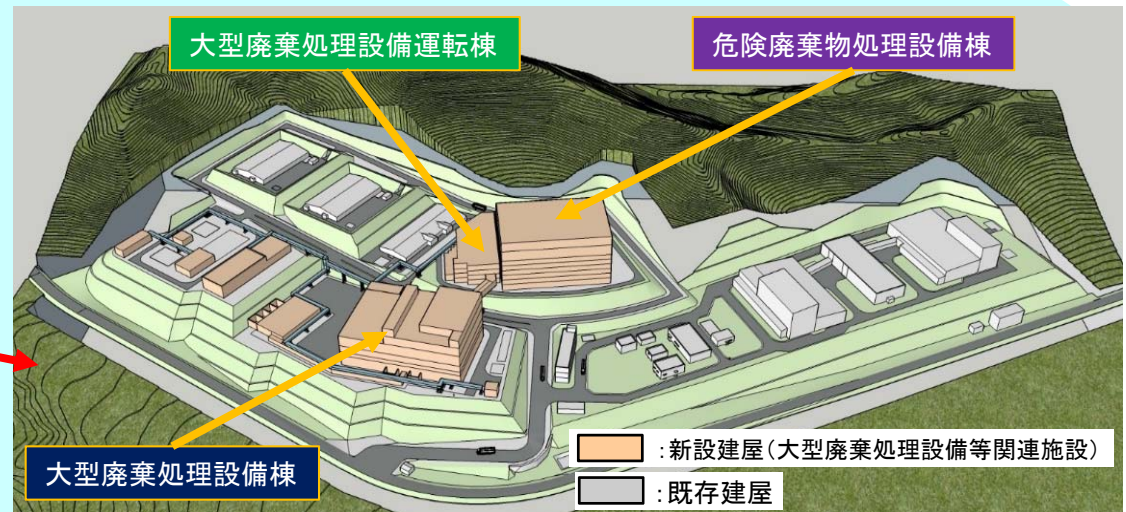
加熱爆破処理設備【川崎重工業株】



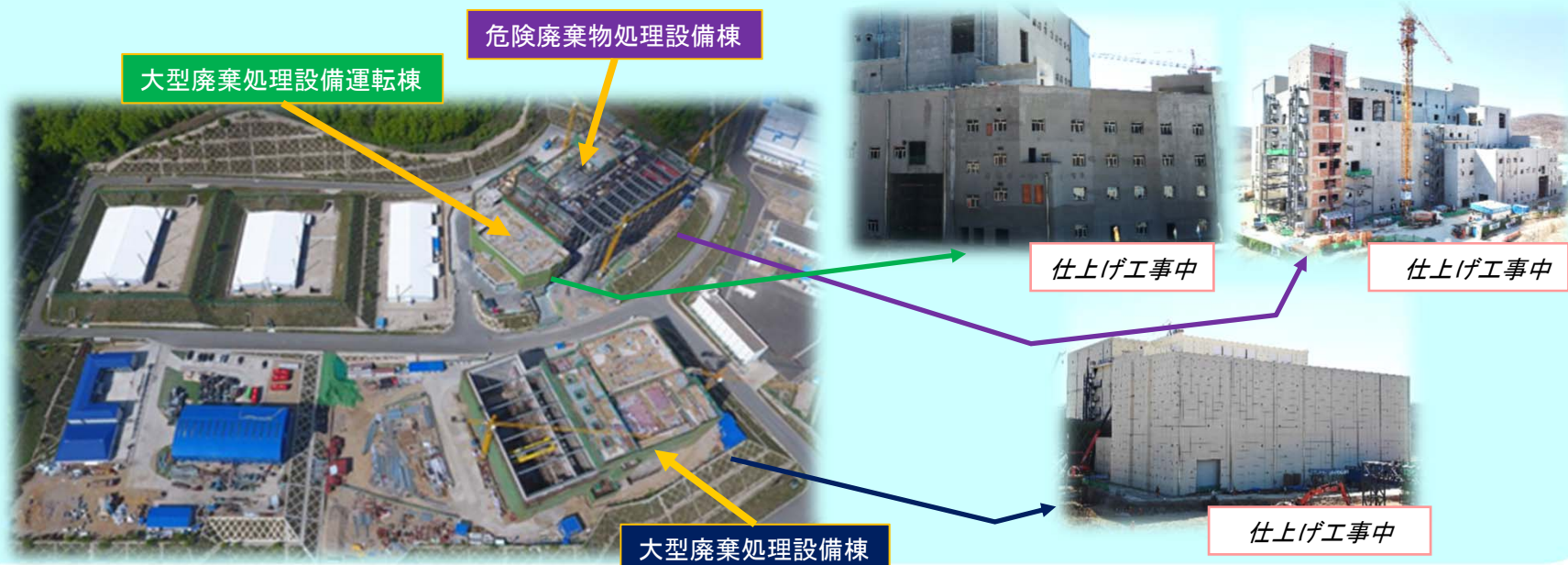
## (2) 廃棄処理事業③ (大型廃棄処理設備の導入状況 (その1))



【ハルバ嶺全体配置図】



【大型廃棄処理設備等 建屋完成イメージ図】



【大型廃棄処理設備等建屋施工状況】

## (2) 廃棄処理事業③ (大型廃棄処理設備の導入状況 (その2))



大型廃棄処理設備用チャンバー  
【(株)神戸製鋼所】

項目	大型廃棄処理設備	制御爆破処理設備
処理方式	制御爆破方式	同左
処理能力	18発/ショット・基	6発/ショット・基
基数	4基	1基

### 導入スケジュール



2021年4月～2022年2月  
設備据付組立工事

2022年3月～2022年6月  
作動確認試験

2022年7月～8月  
試運転

2022年9月～  
稼働